

国立音楽大学
2019 年度ディプロマ・コース
募集要項

(二次募集)

目 次

ディプロマ・コースについて.....	1
声楽ソリスト・コース.....	3
ピアノ・ソロ／アンサンブル・コース.....	4
弦楽器コース.....	5
a) ソリスト・コース	
b) オーケストラプレイヤー・コース	
c) コンサートマスター プリンシパル・コース	
管打楽器ソリスト・コース.....	6
弦楽器コース試験課題曲.....	7
管打楽器ソリスト・コース試験課題曲.....	10

ディプロマ・コースについて

国立音楽大学では、音楽大学卒業程度のレベルの方で、さらに専攻実技の研鑽を積みたい人のために、「ディプロマ・コース」を設置しています。このコースには以下の4コースがあり、本学に設置されている全専攻楽器が募集対象となります。

【コース名】

- ・ 声楽ソリスト・コース
 - ・ ピアノ・ソロ／アンサンブル・コース
 - ・ 弦楽器コース
 - a) ソリスト・コース
 - b) オーケストラプレイヤー・コース
 - c) コンサートマスター プリンシパル・コース
- ※弦楽器コースは、上記3つのコースから志望できます。
- ・ 管打楽器ソリスト・コース

【コースの特色】

ディプロマ・コースは、本学の教員による実技レッスンを中心とし、高度な専門性を追求することを目的としています。更なる進学・進路先を目指すための準備や、ダブルスクールの場として受講するなど、音楽の学修意欲が強い人たちの志望に応えたコースです。

このコースを修了するためには、通算2年以上在籍のうえ、担当教員が認めた場合にのみ修了試験を受験し、合格する必要があります。なお、コースの在籍期間は通算5年までとし、在籍登録は1年ごとに所定の手続きが必要となります。

※ディプロマ・コースの実技レッスンは、本学の履修科目とは異なりますので、単位認定されるものではありません。また、学割証や通学証明書は交付されません。

【受講料等（年額）】

1) 受講料

(ア) 声楽ソリスト・コース	: 250,000円
(イ) ピアノ・ソロ／アンサンブル・コース	: 250,000円
(ウ) 弦楽器ソリスト・コース	: 250,000円
(エ) 管打楽器ソリスト・コース	: 250,000円
(オ) 弦楽器オーケストラプレイヤー・コース	: 150,000円
(カ) 弦楽器コンサートマスタープリンシパル・コース	: 150,000円

2) 施設使用料 100,000円（本学卒業生の場合は、年額10,000円）

受講料と施設使用料は、入学手続きとあわせて2019年3月25日（月）までに全額を納入してください。一旦納入された納付金は返還いたしません。

【出願期間・出願料】

各コースの募集内容、出願方法、試験日等は、次ページ以降をご確認ください。

- 1) 出願期間 2019年1月15日（火）～1月18日（金）9：00～16：30
※期間内に書類を国立音楽大学コミュニティ・ミュージック・センター
（演奏センター内）に提出してください。
※郵送の場合は、書類を簡易書留にて期間内必着でお送りください。
※期間以外提出は無効となります。

- 2) 出 願 料 10,000円
※出願期間より前に出願料をお振込みいただけます。

[振込受付期間] 2019年1月8日（火）～1月18日（金）
※期間以外振込は無効となります。

[振込指定口座] 添付の振込依頼書をご利用ください。

銀 行 名 ： 三井住友銀行

支 店 名 ： 国立支店

口座番号 ： 当座 1015022

口 座 名 ： ガク クニタチオンガクダイガク
学）国立音楽大学

- 3) 出 願 先 国立音楽大学コミュニティ・ミュージック・センター
問 合 せ 〒190-8520 東京都立川市柏町5-5-1
TEL 042-535-9535（演奏センター内）

声楽ソリスト・コース

教育目標	高度な歌唱技術の習得はもちろんのこと、詩の解釈、ことばへの豊かな感性を磨き、舞台表現者としての声楽家になるため、能力や技術を養う。
受験資格	音楽大学卒業あるいは同等の実力を有している者
履修内容	専門実技レッスン1回45分、年間20回
募集人数	若干名
出願期間	2019年1月15日（火）～1月18日（金）9:00～16:30
出願手続	出願料を事前に振込（銀行振込）のうえ、出願書類を国立音楽大学コミュニティ・ミュージック・センター（演奏センター内）に提出する。（郵送可。郵送の場合は出願書類一式を簡易書留で送ること。） [上記出願期間内に必着のこと。振込受付は1月8日（火）～1月18日（金）。]
出願書類	1. ディプロマ・コース選抜試験願書（A）、受験票（B） 2. 写真2枚 3×3cm [（A）と（B）に貼付する。]
出願料	10,000円
試験科目及び課題曲	声楽演奏試験・歌曲1曲と自由曲1曲を原語で歌う。・オペラ、オラトリオ、カンタータ等のアリアを自由曲に選んだ場合は、原語、原調を原則とする。・曲間を含めて8分以内。途中で切ることがある。 ※伴奏者は同伴のこと。
試験日	2019年2月23日（土）
合格発表	2019年3月1日（金）10:00 郵送及びコミュニティ・ミュージック・センター（演奏センター）掲示板
合格後の手続	合格者は、手続要項に従って決められた期日までに手続書類を提出する。
担当講師	原則として本学教員
在籍年限	通算5年まで
修了	2年以上在籍のうえ、本人が希望し担当教員が認めた場合に修了試験を受験できる。

ピアノ・ソロ／アンサンブル・コース

教育目標	専門的に学び、深く音楽を追求してレパートリーの拡大を目指す。また、アンサンブル奏者を目指す者は、奏者としての経験と知識を増やし、豊かな表現力を身に付ける。
受験資格	音楽大学卒業あるいは同等の実力を有している者
履修内容	専門実技レッスン1回45分、年間20回
募集人数	若干名
出願期間	2019年1月15日（火）～1月18日（金）9：00～16：30
出願手続	出願料を事前に振込（銀行振込）のうえ、出願書類を国立音楽大学コミュニティ・ミュージック・センター（演奏センター内）に提出する。 （郵送可。郵送の場合は出願書類一式を簡易書留で送ること。） [上記出願期間内に必着のこと。振込受付は1月8日（火）～1月18日（金）。]
出願書類	1. ディプロマ・コース選抜試験願書（A）、受験票（B） 2. 写真2枚 3×3cm [（A）と（B）に貼付する。]
出願料	10,000円
試験科目及び課題曲	ピアノ演奏試験 下記のa) b) を合わせて15分以上のプログラムを暗譜で演奏する。 繰り返しは自由とする。 a) ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェンのソナタより任意の第1楽章 b) 自由に選択した独奏曲（複数曲も可）
試験日	2019年3月9日（土）
合格発表	2019年3月12日（火）10：00 郵送及びコミュニティ・ミュージック・センター（演奏センター）掲示板
合格後の手続	合格者は、手続要項に従って決められた期日までに手続書類を提出する。
担当講師	原則として本学教員
在籍年限	通算5年まで
修了	2年以上在籍のうえ、本人が希望し担当教員が認めた場合に修了試験を受験できる。 ※修了試験はソロかアンサンブルを選択する。

弦楽器コース

- a) ソリスト・コース(VI, Va, Vc, Cb, Hp)
- b) オーケストラプレイヤー・コース(VI, Va, Vc, Cb, Hp)
- c) コンサートマスター プリンシパル・コース(VI, Va, Vc, Cb)

教育目標	<p>a) ソリスト・コース コンチェルトをはじめとするさまざまなレパートリーの演奏技術、解釈を学び、コンクールに入賞する演奏能力を身に付ける。</p> <p>b) オーケストラプレイヤー・コース 個人レッスンによりオーケストラ・スタディを学び、オーケストラのオーディションに合格する演奏能力を身に付ける。</p> <p>c) コンサートマスター プリンシパル・コース オーケストラにおいて指揮者と他奏者の間に立ち、演奏をリードするために必要とされる専門的技術や音楽解釈を習得する。オーケストラの首席奏者としての力を養う。</p>
受験資格	音楽大学卒業あるいは同等の実力を有している者
履修内容	<p>a) 専門実技レッスン1回45分、年間20回</p> <p>b) オーケストラスタディの個人レッスン1回45分、年間10回／合奏の実習</p> <p>c) オーケストラスタディの個人レッスン1回45分、年間10回／合奏の実習</p>
募集人数	若干名
出願期間	2019年1月15日(火)～1月18日(金) 9:00～16:30
出願手続	<p>出願料を事前に振込(銀行振込)のうえ、出願書類を国立音楽大学コミュニティ・ミュージック・センター(演奏センター内)に提出する。</p> <p>(郵送可。郵送の場合は出願書類一式を簡易書留で送ること。)</p> <p>[上記出願期間内に必着のこと。振込受付は1月8日(火)～1月18日(金)。]</p>
出願書類	<p>1. ディプロマ・コース選抜試験願書(A)、受験票(B)</p> <p>2. 写真2枚 3×3cm [(A)と(B)に貼付する。]</p>
出願料	10,000円
試験科目及び課題曲	演奏試験 別記「試験課題曲一覧表」参照
試験日	2019年3月9日(土)
合格発表	<p>2019年3月12日(火) 10:00</p> <p>郵送及びコミュニティ・ミュージック・センター(演奏センター)掲示板</p>
合格後の手続	合格者は、手続要項に従って決められた期日までに手続書類を提出する。
担当講師	原則として本学教員
在籍年限	通算5年まで
修了	2年以上在籍のうえ、本人が希望し担当教員が認めた場合に修了試験を受験できる。

管打楽器ソリスト・コース

教育目標	コンチェルトをはじめとするさまざまなジャンルの演奏技術、解釈を学び、それぞれの楽器のソリストに必要なレパートリーを身につけ、オーケストラをはじめとする各種オーディションの合格、国内外のコンクールに入賞するための演奏能力を身に付ける。
受験資格	音楽大学卒業あるいは同等の実力を有している者
履修内容	専門実技レッスン1回45分、年間20回
募集人数	若干名
出願期間	2019年1月15日（火）～1月18日（金）9:00～16:30
出願手続	出願料を事前に振込（銀行振込）のうえ、出願書類を国立音楽大学コミュニティ・ミュージック・センター（演奏センター内）に提出する。 （郵送可。郵送の場合は出願書類一式を簡易書留で送ること。） [上記出願期間内に必着のこと。振込受付は1月8日（火）～1月18日（金）。]
出願書類	1. ディプロマ・コース選抜試験願書（A）、受験票（B） 2. 写真2枚 3×3cm [（A）と（B）に貼付する。]
出願料	10,000円
試験科目及び 課題曲	演奏試験 別記「試験課題曲一覧表」参照
試験日	2019年3月9日（土）
合格発表	2019年3月12日（火）10:00 郵送及びコミュニティ・ミュージック・センター（演奏センター）掲示板
合格後の手続	合格者は、手続要項に従って決められた期日までに手続書類を提出する。
担当講師	原則として本学教員
在籍年限	通算5年まで
修了	2年以上在籍のうえ、本人が希望し担当教員が認めた場合に修了試験を受験できる。

〈弦楽器コース試験課題曲〉

弦楽器コース

(ソリスト、オーケストラプレイヤー、コンサートマスター プリンシパル)

- ・伴奏はピアノ伴奏のみとし、伴奏者は応募者が同伴すること。
- ・楽章の指定のないものは、その曲の全楽章を演奏すること。但し、試験当日に演奏楽章を指定したり、演奏を中断したりすることもある。

a) ソリスト・コース

【ヴァイオリン】

A、B群からそれぞれ任意の1曲を選び、暗譜で演奏する。

[A群]

- J. S. バッハ：無伴奏ヴァイオリンソナタ第1番より フーガ
- J. S. バッハ：無伴奏ヴァイオリンソナタ第3番より フーガ
- J. S. バッハ：無伴奏ヴァイオリンパルティータ第2番より シャコンヌ

[B群]

- ベートーヴェン：ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 作品61より 第1楽章
(ヨアヒム又はクライスラーのカデンツァ)
- ブラームス：ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 作品77より 第1楽章
(ヨアヒムのカデンツァ)
- チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 作品35より 第1楽章
- シベリウス：ヴァイオリン協奏曲 ニ短調 作品47より 第1楽章
- バルトーク：ヴァイオリン協奏曲第2番より 第1楽章

【ヴィオラ】

下記の3曲から任意の1曲を選び、暗譜で演奏する。

- (1) ブラームス：ヴィオラ・ソナタ ヘ短調 作品120-1
- (2) ブラームス：ヴィオラ・ソナタ 変ホ長調 作品120-2
- (3) ヒンデミット：ヴィオラ・ソナタ ヘ調 作品11-4

【チェロ】

A、B群からそれぞれ任意の1曲を選び、暗譜で演奏する。

[A群]

J. S. バッハ：無伴奏チェロ組曲第2番～第6番より 任意のプレリュード

[B群]

ハイドン : チェロ協奏曲第1番 ハ長調より 第1楽章

ハイドン : チェロ協奏曲第2番 ニ長調 作品101より 第1楽章

ドヴォルザーク : チェロ協奏曲 ロ短調 作品104より 第1楽章

シューマン : チェロ協奏曲 イ短調 作品129より 第1楽章

エルガー : チェロ協奏曲 ホ短調 作品85より 第1・2楽章

【コントラバス】

下記の3曲から任意の1曲を選び、暗譜で演奏する。

(1) クーセヴィツキー : コントラバス協奏曲

(2) ヴァンハル : コントラバス協奏曲 ニ長調

(3) ディッターズドルフ : コントラバス協奏曲 ホ長調

【ハープ】

(1) を1曲及び(2)より1曲の計2曲を暗譜で演奏する。

(1) 5分程度の古典曲 (C. P. E. バッハ作曲『ソナタ』の1楽章、ヘンデル作曲『協奏曲』の

第1楽章、J. S. バッハ作品のルニエ編あるいはグランジャニー編等)

(2) ① フォーレ : アンプロンプチュ

② サルツェード : 古代様式の主題による変奏

③ ルニエ : レジェンド

④ ダマーズ : シチリア変奏

⑤ ヒンデミット : ソナタ

⑥ グランジャニー : ラプソディー

b) オーケストラプレイヤー・コース

- ・本コースは下記の5種の弦楽器の受講を可能とし、専攻する楽器の課題曲および、試験2週間前に郵送される指定のオーケストラ・スタディを演奏すること。
- ・暗譜は任意とする。

【ヴァイオリン】

モーツァルト：ヴァイオリン協奏曲第3番 K. 216、第4番 K. 218、第5番 K. 219のいずれか任意の第1楽章（カデンツァ無し）

【ヴィオラ】

F. A. ホフマイスター：ヴィオラ協奏曲 ニ長調

G. シュターミッツ：ヴィオラ協奏曲 ニ長調 作品1

上記のいずれか任意の第1楽章（カデンツァ無し）

【チェロ】

ハイドン：チェロ協奏曲第1番 ハ長調より 第1楽章（カデンツァ無し）

【コントラバス】

任意の自由曲

【ハープ】

任意の自由曲

c) コンサートマスター プリンシパル・コース

- ・本コースはハープを除く4種の弦楽器の受講を可能とし、ソリスト・コースとオーケストラプレイヤー・コースのそれぞれ異なる課題曲および、試験2週間前に郵送される指定のオーケストラ・スタディを演奏すること。
- ・暗譜は任意とする。

〈管打楽器ソリスト・コース試験課題曲〉

- ・伴奏はピアノ伴奏のみとし、伴奏者は応募者が同伴すること。
- ・楽章の指定のないものは、その曲の全楽章を演奏すること。但し、試験当日に演奏楽章を指定したり、演奏を中断したりすることもある。

【フルート】

(A) (B) (C) の3曲を暗譜で演奏する。(曲目の演奏順は自由)

(A) 次の課題曲 (1) ~ (7) から1曲を選択して演奏する。

(1) E. ボザ : Image

(2) J. イベール : Pièce

(3) P.O. フェルー : Trois Pieces-Ⅲ

(4) S. カルク-エラート : 3 O Studies op. 1 O 7, No. 3 O Chaconne

(5) S. カルク-エラート : Sonata (Appassionata) fis-moll op. 1 4 O

(6) N. パガニーニ : 2 4 Caprices op. 1 - 2 4

(7) J. リヴィエ : Oiseaux Tendres

(B) T. ベーム、J. ドゥメルスマン、F. ドップラー、M. A. ライヒェルト、P. タファネルのうちから伴奏付きの作品を1曲自由選択

(C) 上記 (A) (B) の作曲家以外の自由曲1曲 (但し、ピアノ伴奏付きの曲)

【オーボエ】

次の課題曲と自由曲 (無伴奏曲も可) の2曲を暗譜で演奏する。

モーツァルト : オーボエ協奏曲 ハ長調 K. 3 1 4

【クラリネット】

次の課題曲 (1)、(2) のうち任意の1曲と自由曲 (無伴奏曲も可) の2曲を暗譜で演奏する。

(1) モーツァルト : クラリネット協奏曲 イ長調 K. 6 2 2

(2) ドビュッシー : クラリネットのための第一狂詩曲

【サクソフォーン】

次の課題曲と自由曲 (無伴奏曲も可) の2曲を暗譜で演奏する。

グラズノフ : サクソフォーン協奏曲

【ファゴット】

次の課題曲 (1)、(2) のうち任意の1曲と自由曲 (無伴奏曲も可) の2曲を暗譜で演奏する。

(1) モーツァルト : ファゴット協奏曲 変ロ長調 K. 1 9 1

(2) ウェーバー : ファゴット協奏曲 ヘ長調 作品 7 5

【ホルン】

次の課題曲（１）、（２）、（３）のうち任意の１曲と自由曲（無伴奏曲も可）の２曲を暗譜で演奏する。

- （１） モーツァルト ： ホルン協奏曲 第２番 変ホ長調 K. 4 1 7
- （２） R. シュトラウス：ホルン協奏曲第１番 変ホ長調
- （３） ノイリンク ： バガテル

【トランペット】

次の課題曲と自由曲（無伴奏曲も可）の２曲を暗譜で演奏する。

- J. ハイドン：トランペット協奏曲 変ホ長調

【トロンボーン】

次の課題曲と自由曲（無伴奏曲も可）の２曲を暗譜で演奏する。

テナートロンボーンの場合

- トマジ ： 協奏曲 第１楽章

バストロンボーンの場合

- ギリングム：ソナタ 第１楽章

【ユーフォニアム】

次の課題曲と自由曲（無伴奏曲も可）の２曲を暗譜で演奏する。

- J. ホロヴィッツ：協奏曲（Novello）

【チューバ】

次の課題曲と自由曲（無伴奏曲も可）の２曲を暗譜で演奏する。

- R. ヴォーン・ウィリアムズ：チューバ協奏曲（Oxford University Press）

【打楽器】

次の課題曲（１）、（２）のうち任意の１曲と自由曲（無伴奏曲も可）の２曲を暗譜で演奏する。

- （１） ジョリヴェ：打楽器とオーケストラのための協奏曲
 - （２） 次の①②を両方演奏する。
 - ① クレストン ： マリンバとオーケストラのための協奏曲
 - ② デルクルーズ：１２のエチュード（小太鼓のための）
- * ②は１～４の中から当日１曲指定。
* ②に限り暗譜は任意とする。